届出書を選択ください。

装置数は、添付書類ごとに記載する装置数を記載ください。（装置番号ではありません。）

高周波利用設備　届出書　の添付書類　（　1 装置分）　※整理番号

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1 工事設計 | （装置の別） | (1) 使用周波数 | (2) 発振方式 | (3) 占有周波数帯幅又は周波数変動幅 | (4) 高周波出力 | (5) 負荷と電極の結合方式 | (6) 装置内電源ろ波器 |
| | 第○装置 | 13.56MHz | 自励発振 | ±5kMz | 200W | 誘導結合 | 有 |
| | （装置の別） | (7) 遮蔽部分 | (8) 機器の製造者名 | | (9) 機器の型式又は名称 | | (10) 機器の製造番号 |
| | 第○装置 | 電源部<br>発振部 | 株式会社○○ | | MIC-1234 | | 123456789 |
| | (11) 高周波そく流線輪 | (12) 電源ろ波器 | (13) 遮蔽室等 | | (14) その他の工事設計 | | (15) 添付図面 |
| | □ 有<br>☑ 無 | 無 | ア遮蔽室　☑有　□無<br>材料　銅箔厚さ0.07ｍｍ<br>構造　7ｍ×5.5ｍ×3ｍ<br>イ　設備を設置する建物の構造<br>鉄筋コンクリート造　5 階建<br>2 階に設置 | | 電波法100条第5項において準用する同法第28条、第30条及び第38条に規定する条件に合致している。 | | □ ア 線路系統図<br>□ イ 装置の系統図<br>☑ ウ 装置の外観を示す図又は写真 |
| | (18) 設備規則第65条第１項にお | | | | (17) 定格入力電力 | | |
| | 第１号 | | | | ５ｋＶＡ | | |

遮蔽室無しでも記載ください。

| | | | |
|---|---|---|---|
| 2 | 設置場所付近の図面 | ☑ 設置場所付近の建造物等の状況を示す図 | |
| 3 | 参考事項 | 本社移転<br>（新）<br>（旧） | |
| | フリガナ | カブシキカイシャマルマル | 6 設備の種別　通信設備以外の設備 |
| 4 | 氏名又は名称 | 株式会社○○ | |
| | フリガナ | ヒロシマケンヒロシマシヒ | |
| 5 | 住所 | 広島県広島市東白島町○―○<br>郵便番号　730－0004<br>電話番号　082－222－○○○○ | |
| 7 | 設置の目的 | 器具の洗浄用 | |
| 8 | 設置場所 | 広島市南区皆実町○―○<br>株式会社○○　○○事業所<br>郵便番号　734－0007<br>電話番号　082－233－○○○○<br>担当者　○○　○○<br>メールアドレス　○○@soumu.jp | |

従来の医療用設備、工業用加熱設備、各種設備はすべて「通信設備以外の設備」に統一されました。

法人の場合、登記した法人名および本店所在地、個人の場合、氏名・住民票の住所を記載ください。申請書の申請者名と必ず一致します。

申請担当者の方（当方から問い合わせの際にご説明いただける方）の氏名及び連絡先を記載してください。

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 9 高周波電流を通ずる線路 | (1) 種別 | (2) 区間 | 10 許可の番号 | 11 許可の年月日 |
| | | | 中高第○○号 | 平成○年○月○日 |

許可状記載の「許可番号」、「許可年月日」を記載ください。

| | | |
|---|---|---|
| 12 | 電波法施行規則別表第６号第１の表２の項の(1)の適用条件への適合 | □ 適合している　□ 適合していない |
| ※備考 | 条件　使用周波数が他の通信設備に妨害を与える場合は、その妨害を除去するように措置すること。 | |